

記入要領

① □防火
統括 □防災
② 管理者選任(解任)届出書

③ 年 月 日

春日部市消防長 あて

管理権原者

④ 住所 _____

氏名(法人の場合は、名称及び代表者氏名) _____

電話番号 _____

① 下記のとおり、統括 □防火
□防災
② 管理者を選任(解任)したので届け出ます。
記

防火対象物 建築物その他の工作物 又は	所在地	⑤				
	名称	⑥ 電話 ()				
	用途	⑦	令別表第1	⑧ () 項		
	種別	⑨ □甲種 □乙種	収容人員	⑩		
統括防火・防災管理者	選任	氏名(フリガナ)	⑪			
		住所	⑫			
		選任年月日	⑬ 年 月 日			
	資格	講習	種別	□防火管理(□甲種 □乙種)	⑭ □ 防災管理	
			講習機関	⑮		
			修了年月日	年 月 日 ⑯ 年 月 日		
	その他	⑰	□令第3条第1項第()号()		□令第47条第1項第()号	
			□規則第2条第()号		□規則第51条の5第()号	
	解任	氏名	⑱			
		解任年月日	⑲ 年 月 日			
解任理由		⑳				
その他必要事項		㉑				
受付欄*		経過欄*				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
4 ※印の欄は、記入しないこと。

統括防火・防災管理者選任（解任）届出書記入要領

		記入要領	
① 防火・防災		防火・防災のうち、該当するものに☑を付けます。 同一の届出書で防火・防災両方の届出を行う場合は、両方に☑を付けます。	
② 選任（解任）		選任（解任）のうち、該当しない文字を二重線で消します。 選任と解任を同一の届出書で行う場合はそのままにします。	
③ 年月日		提出年月日を記入します。	
④ 管理権原者 住所・氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名・電話番号）		1. 当該事業所の管理について権原を有する者の氏名・住所・電話番号を記入します。 2. 法人の場合は、法人の名称及び、代表者の氏名・住所・電話番号を記入します。	
防火対象物又は建築物その他の工作物	⑤所在地	当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の所在地を記入します。	
	⑥名称・電話	当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の名称・電話番号を記入します。（名称例）〇〇ビル	
	⑦用途	当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の用途を記入します。（例）複合用途	
	⑧令別表第1	⑦で記入した用途を、政令別表第1に掲げる用途区分及び項別区分により記入します。（例）16項ロ、16項イ	
	⑨種別	消防法施行令第3条の防火対象物の区分に応じて、該当するものに☑を付けます。	
	⑩収容人員	消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物全体の収容人員を記入します。	
統括防火・防災管理者	選任	⑪氏名（フリガナ）	統括防火（防災）管理者となる者の氏名を記入します。
		⑫住所	統括防火（防災）管理者となる者の住所を記入します。
		⑬選任年月日	管理権原者から当該防火対象物の統括防火（防災）管理者として選任された年月日を記入します。
		⑭種別（講習）	防火管理・防災管理のうち該当するものに☑を付けます。 防火管理の場合は、甲種・乙種のうち該当するものに☑を付けます。 講習以外で資格を取得した場合は、記入は不要です。
		⑮講習機関	統括防火（防災）管理講習を受けた機関名を記入します。（例）〇〇消防本部、一般財団法人日本防火・防災協会等
		⑯終了年月日	修了証に記載されている修了年月日を記入します。
		⑰その他	講習修了以外の資格者で選任する場合、該当する根拠法令に☑を付けます。
	解任	⑱氏名	前任の統括防火（防災）管理者の氏名を記入します。
		⑲解任年月日	統括防火（防災）管理者ではなくなった年月日を記入します。
		⑳解任理由	解任された理由を記入します。（例）転勤、退職等
		㉑その他必要事項	その他必要な事項を記入します。